

## TOKYO ART BOOK FAIR 2024

### 追加情報のお知らせ

11月28日（木）から12月1日（日）にわたり、東京都現代美術館にて第14回TOKYO ART BOOK FAIR（以下、TABF）を開催いたします。THREE、Blackmagic Designのスペシャルブース、イベントやライブパフォーマンスなどの追加情報が決定いたしましたのでご案内申し上げます。

※ TABF2024のゲストカントリー、展覧会、スペシャルブースについてご紹介するプレスリリース第一弾は、以下よりダウンロードください。

<https://docs.google.com/document/d/1uwHI3zXApjD0YSUPsP7s3-WkgY7hEDR9gcFF0YRvbl/edit?usp=sharing>

※ TABF2024の子ども向けコンテンツ、アウトドアラウンジの情報を含むプレスリリース第二弾は、以下よりダウンロードください。

<https://docs.google.com/document/d/1vhObsWdFcZTvrwuLI6jwA6PtTjatA1PNIJCjL8GUbXw/edit?usp=sharing>

## SPECIAL BOOTH

### THREE



日常に心地よさと洗練をもたらすライフスタイルビューティーブランドTHREEでは、自然のエレメントをインスピレーション源に、精油のみで香りを構築したプラントベースのフレグランス「THREE エッセンシャルセンツ」を展開しています。

この度、香りで意識を研ぎ澄まし、新たな感覚へと導く移動式のインスタレーション、THE ROOM OF (IN) SCENTS（ザ ルーム オブ イン センツ）がTABFに登場します。

このインスタレーションは、空間デザイナー・山本大介による店舗に使われる資材を再活用するプロジェクト“FLOW”に用いられる内装下地材LGS（軽量鉄骨）を使用した箱型の空間をさまざまな施設に設置し、この中で展開するメディアを媒介させることで、香りへの認識と理解を高める体験型のアートプロジェクトです。

今春にローンチし、これまでには太宰府天満宮で開催されたFUKUOKA ART BOOK FAIR、VISIONARIUM THREE SHIBUYA、CIBONEなどでインスタレーションを開催。TABF2024では、詩人・菅原敏を迎え、「THREE エッセンシャルセンツ」の数種の香りからインスパイアされたオリジナルの詩の朗読を音声コンテンツとして聴きながら、そこに広がる香りと共に、香りのインスピレーションや質感を体感することができます。

そして新たに、篠崎恵美が主宰する花や植物を扱うクリエイティブスタジオ edenworksによる、THREEの精油の世界をアートとして可視化させた THE SCENTED GARDEN (ザ センティッド ガーデン) も展開。「THREE エッセンシャルセンツ」に用いられる精油の元となる植物や花、種をグラフィカルにとらえ、日本原産の紙素材で作ったアート作品を展示します。また、来場者には edenworksのハンド・ドローイングによる植物や花、種の切り絵に「THREE エッセンシャルセンツ」の香りをつけたオリジナルの“アロマブックマーク”を配布します。

五感を通じて感じとる「THREE エッセンシャルセンツ」にまつわる特別な香りの体験。内に秘めた感情や感覚に働きかけ、マインドが浄化するようなひと時をお届けします。

Blackmagicdesign



## Blackmagic Design

Blackmagic Designは、オーストラリアに本社を構える映像機器メーカーです。ハリウッド品質のツールを求めやすい価格で提供することで、若手クリエイターやアーティストの真のクリエイティ

ビティを开花させることを理念に掲げています。現在、アメリカ、イギリス、アムステルダム、中国、シンガポール、韓国、日本など、世界各地にオフィスを展開しています。

TABFでは、新進気鋭の作家、アーティストが集まるZINE'S MATEエリアにて、Blackmagic Designのスペシャルブースを展開します。ご購入されたおすすめの一冊やご自身が制作された本をお持ちいただくと、本の紹介動画を撮影することができ、その映像は後日ZINE MATEエリア内のモニターに映し出されるかもしれません。

映像表現に興味はあるけれど機材のことはよくわからないという方から、ハイエンドな映像機器を使った制作にチャレンジしてみたいという方まで、ぜひこの機会にお立ち寄りください。

## EVENTS at FOYER／ホワイエ

ミュージアムショップ横に位置するスペース「ホワイエ」では、会期中に15本のトークイベントを開催いたします。1つの国や地域に焦点を当て出版文化を紹介する「ゲストカントリー」にて特集するドイツに関連するものから、出展者が企画するトークなど幅広いラインナップでお届けします。

## 《Selected Talk Events》

会期中はこのほかにもさまざまなイベントを開催します。詳しくは公式サイトをご覧ください。

※下記イベントはすべて入場料無料です。

※席数に限りがあるため、事前予約をお勧めいたします。

※席に余裕がある場合は、当日受付あり。

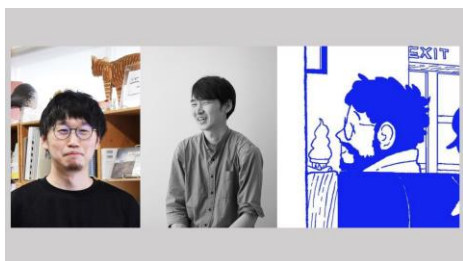


### Talk Event 「How to make a book with Steidl」

11月28日（木）13:00 - 14:00

登壇者：石塚元太良、小松透、相模智之、鈴木達朗、  
長谷川匠、平野聡、森B敏明、渡部敏哉

今年のゲストカントリーであるドイツを拠点とする出版社  
「Steidl」とTABFが2016年に開催したダミーブックアワード  
「Steidl Book Award Japan」受賞者8名によるトークイベ  
ント。



### Talk Event 「フィジカルな本づくりの実践者たち」

日時：11月29日（金）16:15 - 17:15

登壇者：黒田義隆（ON READING店主 / ELVIS PRESS主  
宰、ブックデザイナー）、新島龍彦（造本家 / 有限会社篠  
原紙工）、藤田裕美（グラフィックデザイナー / エディト  
リアルデザイナー）、三條陽平（ファシリテーター /  
ORDINARY BOOKS)

商業化された本づくりにはさまざまな役割が存在していて、分業するのが一般的です。そんな当たり前とされている出版形態の閾値を超えて、自由な本づくりの実践者を招いてトークイベントを開催します。



### Talk Event 「Queer Reads Friends。-香港発アジアンクィアジン-」

日時：11月30日（土）13:15 - 14:15

登壇者：Queer Reads Library (QRL) 流動閲酷、  
YUKHINX、kai miyaki、YO KATAMI

2024年6月、香港で開催された「Queer Reads Friends  
Market」に、東京からZINEを持参して参加したYUKHINX、

kai miyaki、YO KATAMIの3人の体験談を語ります。また、香港をベースに東アジアから東南アジア、さらに世界中のクィアの物語を収集するプロジェクトQueer Reads Library (QRL) 流動閲酷が、アジア各地から届いたクィアZINEに綴られた物語について紹介します。



## Talk Event「清水裕貴 写真集『岸』をめぐって」

日時：12月1日（日）16:45 - 17:45

登壇者：清水裕貴、楠本愛（東京都現代美術館・学芸員）

写真家・小説家の清水裕貴による初の写真集『岸』（赤々舎、2023年）、そして、清水がテーマとする日本の輪郭（岸边）の歴史をめぐるアーティスト・トークです。東京都現代美術館で12月14日から始まるグループ展「MOTアニュアル2024 こうふくのしま」で発表する新作の構想についてもお話しします。

作品クレジット：上から）清水裕貴『岸』表紙（部分）2023年／《大連の海岸》2024年

## SUNKEN TERRACE／サンクンガーデン

地下2階展示室のZINE'S MATEエリアとPLAYGROUNDの間に位置する屋外スペース「サンクンガーデン」は、購入した本について話したり、一休みをしたり、飲食もしていただける憩いの場所です。デンマークのアウトドアブランド「Nordisk」のテントや「highcollar」のオープンエア・ファニチャーが並ぶ空間には、TABF 2024のためにCompumaが選曲したBGMが流れます。コーヒーショップTAWKSが4日を通して出店するほか、初日は4組のミュージシャンによる音楽のライブパフォーマンスを開催し、残りの3日間もトークやパフォーマンス、ラジオの生配信など多様なコンテンツをご用意しています。



### Nordisk

ノルディスクはデンマークにて1901年に創業された世界的なアウトドア・ライフスタイルブランドです。テント・キャンプギア・アパレル製品の製造販売、クラブノルディスク会員サービスの運営、グランピング・キャンプ場の開発などを行っています。ノルディスク製品は、スカンジナビア・デザインの伝統に深く根ざしており、シンプルで機能的な最先端機能素材で作られています。

ノルディスクでは、"Nature is Luxury"を大事にしており本当の贅沢な暮らしは、アウトドアシーンにあると考えています。テントで目覚め、外の音を聴き、景色を眺めることで、生活の質が向上します。人々が自然に触れ、幸せを感じる贅沢な時間 "Hygge"（ヒュッゲ）を提案します。



### highcollar

何気ない空間が、大切な居場所になるとき。広場や公園はもちろん、施設内のパブリックスペースや店先や街角にも、自然に人々が集まり、思いの時間を過ごしている場所があります。何気なく立ち寄り、気ままに過ごしている空間が、いつの間にか自分にとって大切な居場所になる。そんな環境づくりをサポートするファニチャーブランド「highcollar（ハイカラー）」です。

## TAWKS

TAWKS

11月3日に亀有にオープンした『SKAC (SKWAT KAMEARI ART CENTRE)』内に位置する街の新たな憩いの場 (ギャラリースペース併設のカフェ、様々な種類のコーヒーとお茶、ジュース、焼き菓子を楽しめるハッピー空間)です。



## COMPUMA

松永耕一、1968年熊本生まれ。ADS (アステロイド・デザート・ソングス)、スマーフ男組での活動を経て、DJとしては国内外の数多くのアーティストDJ達との共演やサポートを経ながら、日本全国の個性溢れる様々な場所で日々フレッシュでユニークなジャンルを横断したイマジナリーな音楽世界を探求している。自身のプロジェクトSOMETHING ABOUTよりMIXCDの新たな提案を試みたミックス「SOMETHING IN THE AIR」シリーズをはじめ、コレクティブ「悪魔の沼」での活動でのDJや、楽曲制作、リミックスなど意欲的に活動。2022年には初のソロ名義アルバム「A View」をリリースした。Berlin Atonal 2017、Meakusma Festival 2018への出演、ヨーロッパ・ラジオ局へのミックス提供など国外での活動の場も広げる。一方で、長年にわたるレコードCDバイヤーとして培った経験から、コンピレーションCD「Soup Stock Tokyoの音楽」の他、BGM選曲を中心にアート・ファッション、音と音楽にまつわる様々な空間で幅広く活動している。2024年9月、2年ぶりとなるニューアルバム「horizons」をリリース。Newtone Records、El Sur Records所属。

## LIVE MUSIC PERFORMANCE

参加費無料、予約不要

11月28日 (木)



14:00 - 14:45

## TOMO KATSURADA

アムステルダムを拠点に活動するアーティストであり、サイケデリックバンド「幾何学模様」の創設者兼リードシンガー。バンドでは作曲だけでなく、アートディレクションも担当。2024年からはソロ活動を開始し、自ら作曲した音楽を多様な視覚メディアと融合させ、新た

なアートの領域を開拓している。今年リリースされるデビューアルバム『Dream of the Egg / 夢の卵』は、日本人アーティスト大竹笙子とのコラボレーションによるもので、長年の夢であった絵本と音楽の融合を形にした作品です。このアルバムは、音楽と視覚的なストーリーテリングを掛け合わせた野心的なプロジェクトの第一歩となり、さらなる創造性と新しい表現の追求を目指す。



15:00 - 15:35

### **Miho Hatori**

ニューヨーク在住のアーティスト、音楽プロデューサー、ヴォーカリスト、DJ。1994年に渡米し、ニューヨークで本田ゆかとチボマットを結成後、2017年に解散。ゴリラズ、ビースティー・ボーイズなどの作品に参加。2021年にオリジナルアルバム『Between Isekai and Slice of Life (～異世界と日常の間に～)』を発表している。近年は、美術館やギャラリーにて、自身の映像を使ったコンセプチャルなパフォーマンスを行っている。



16:00 - 16:45

### **Maika Loubté**

東京在住のシンガーソングライター/プロデューサー/DJ。幼少期から10代を日本・パリ・香港で過ごす。高校卒業後、ビンテージアナログシンセサイザーに出会う。先進的なエレクトロニック・ミュージックを基軸としながら、テクスチャーをはぎ取ったオーセンティックな「歌」そのものを重要視している。国内外のアーティストとのコラボレーションやサウンドプロデュース、CMへの楽曲提供、リミックス、ナレーションなど多岐にわたって活動中。2020年10月リリースの「Show Me How」がマツダの新型車「MAZDA MX-30」のテレビCMのコラボ曲として大々的にフィーチャーされ、自身もCMに出演した。2021年10月20日に最新アルバム『Lucid Dreaming』を発表。2022年1月にはSpotifyのプログラム「SpotifyEQUAL」マンスリーアーティストに選ばれ、New York Times Squareの看板広告を飾った。2023年、最新作「mani mani」リリース。



17:30 - 18:15

### **VIDEOTAPEMUSIC**

ミュージシャンであり、映像ディレクター。失われつつある映像メディアであるVHSテープを各地で収集し、それを素材にして音楽や映像の作品を作ることが多い。VHSの映像とピアノカを使ってライブをするほか、映像ディレクターとして数々のミュージシャンのMVやVJなども手掛ける。近年では日本国内の様々な土地でフィールドワークを行いながらの作品制作や、個人宅に眠るプライベートなホームビデオのみを用いたプロジェクト「湖底」名義でのパフォーマンスも行っている。2015年の2ndアルバム『世界各国の夜』以降、カクバリズムから多数の音源作品をリリース。その他にも国内外のレーベルからリリースされた作品多数。2024年6月に最新作となる5th Album「Revisit」をカセットブックでリリース。

プレス画像は、以下よりダウンロードください。

<https://drive.google.com/drive/folders/1qdc0yM6LL7qV0s4kfNkS4iOHL0r0rFkx?usp=sharing>

URL: <https://tokyoartbookfair.com/>

Instagram: @tokyoartbookfair

X: @tabf\_info

Facebook: @tokyoartbookfair

プレス担当：鳥海 [press@tokyoartbookfair.com](mailto:press@tokyoartbookfair.com)